

## JR 総武本線

町は、これまで町の置かれていた状況、地域性などから航空機騒音などの同様の悩みを持ち、かつ限らないポテンシャルを秘めた成田空港圏域での合併が最も望ましいということを進めてきている。成田地域の合併協議会が白紙となった今、議会全員協議会において芝山町との合併協議を決定しており、将来は成田市との合併を見据えて、芝山町との合併を進めてまいりたい。

②合併は、住民の日常生活や地域の将来に大きな影響を及ぼす問題なので、議会と共に町民の意見等を聞きながら、しつかりした行財政基盤、まちづくりの礎を築いてまいりたい。なお、町民への情報提供や説明については法定協議会の中で随時実施してまいりたい。

## 農業 振興

問①横芝町に於ける農業の位置付けについて  
②堆肥センターを作り、リサイクルで環境整備と有機栽培農業の確立  
答①横芝町の発展は農業なくしてはならないと常に考えている。  
②施設内容、運営方法等、検討する課題等もあるので、今後検討してまいりたい。

対策を検討している。

問①複線化について  
②ダイヤ改正について  
答①知事を会長とする千葉県JR線複線化促進期成同盟対策部会を通じ、また、横芝駅を利用する沿線の横芝・松尾・光・蓮沼の4町村による活動との二通りの方法により、毎年度JRに要望している。  
②下り最終電車の成東駅0時30分どまりを横芝駅まで延伸、上り始発電車の増便、通勤特急の増便等について、今後も要望活動を続けてまいりたい。

## 教育

問①児童生徒の学力低下に対する対応  
②地域に開かれた学校として屋外トイレの設置  
③不登校問題について  
答①一つのクラスを二つに分けて習熟度別学習、二人の教師で授業を行うチームティーチングといったきめ細かな指導に取り組んでいる。また、朝の読書、授業の合間の業間活動も実施している。学ぶことの楽しさを体験させ学習意欲の向上に特に力を入れている。今後も校長会や教師の意向も取り入れて対応してまいりたい。

②現在、横芝小学校だけ屋外トイレが設置されていないので、

## 福祉

問①循環バス運行の見直しについて  
②少子化対策の一環として、不妊への支援について  
答①運行ルートや停留所の変更等を含め循環バス運営委員会の中で検討し、対応してまいりたい。  
②現在、国の助成制度の創設や県による不妊専門相談センターの整備が検討されている。町としては、専門機関との連携を図りながら、保健師を中心に相談や情報提供に努めてまいりたい。

## 町長の政治姿勢

問①選挙の結果をどのように受けとめているか  
②行財政運営の基本について  
③選挙はクリーンな戦いであつたか  
答①町民の多くから大変厳しい審判をいただき住民意識のあらわれとして受けとめ、責務の重大さを痛感している。

②議会との調和を図りながら、

## 国民健康保険

地方自治法や町の条例・規則を遵守し、信条である「しつかり聞いて、しつかり実行」をモットーに、最少の経費で最大の効果を上げるよう効率的な行財政運営に努めてまいりたい。  
③クリーンな選挙をしたいと立候補し、それを実行してまいりたい。

問①減免基準の具体化と活用を  
②資格証明書の発行中止を  
答①減免規定については、貧困あるいは、災害等により納付が著しく困難と認められる方のか、特別の事情がある方を対象としており現行の規定で対応してまいりたい。なお、申請があった場合は、状況等を十分精査し判断してまいりたい。  
②前年度の国保税の納付が全くない世帯について、納付できない事情を調査したり、納付相談や家庭訪問を実施しているが、これらに何も反応を示さない世帯には、資格証明書を交付している。納税は、義務であり滞納者に対しては、納税意識を持ってもらうことも必要と考えている。

## 税 務

問①固定資産税の過剰徴収について  
答①家屋の固定資産の課税に一部誤りがあり(詳細については、広報7月号掲載)町民の皆様にも多大なご迷惑をおかけ致しまして深くお詫び申し上げます。ことに、事の重大さを深く認識し、今後このような誤りが起こらないよう体制の強化を図り、信頼の回復に全力で取り組んでまいりたい。なお、過大に納付された税の対象件数、還付額等の把握に努め、早急にお返ししたいと考えている。

## 環 境

問①ゴミの分別収集の徹底と資源化について

②ゴミ袋代金の値下げについて  
答①ゴミの出し方についてのチラシを各家庭に配布しているが、ルールに違反した集積所を把握した場合ゴミの出し方を促す看板を設置し注意を呼びかけている。また、資源化については、缶・ビンや古紙、布類、ペットボトルなど8種類に分類し収集しており、これらはリサイクル専門業者に搬入し再利用している。  
②価格の値下げについては、組合議会へ要望してまいりたい。なお、可燃ごみ袋については、本年10月より現在の袋より多少小さいサイズのもの、一枚35円で販売する予定である。